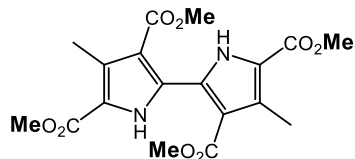


Department of Material Science, School of Science, University of Hyogo



理学部セミナー

ビピロール誘導体の結晶構造と光物性



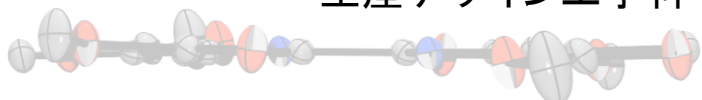
日時:平成 27年 6月 11日(木)10:30 ~ 12:00

場所:兵庫県立大学 理学部 研究棟 739号室(談話室)

講師:大川原 徹 博士

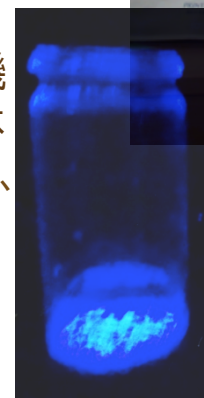
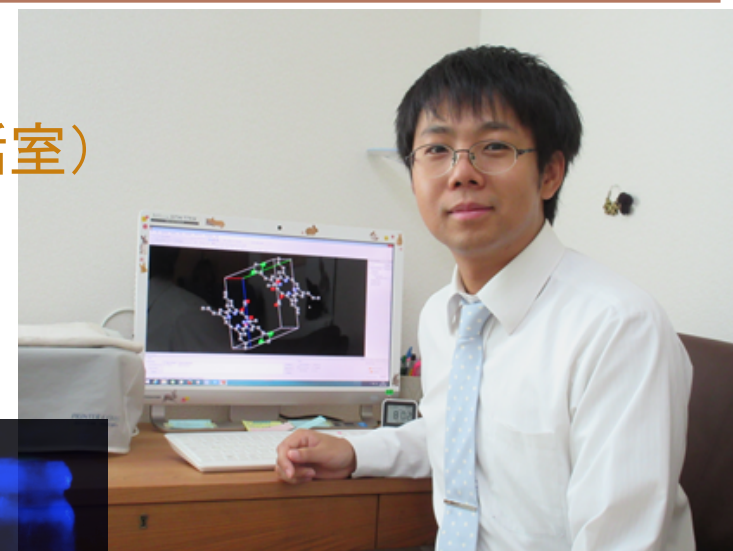
北九州工業高等専門学校

生産デザイン工学科・物質化学コース 助教



講演概要 2,2'-ビピロールはその発光性や生理活性から、有機ELデバイスやガンに対する医薬、さらにはポルフィリン類縁体のビルディングブロックとして多彩な機能を発揮する。しかし、合成化学上の理由からその分子設計には限りがある。そこで我々のグループでは、ビピロールの側鎖エステル基の交換反応に着目し、その材料としての性質をエステル基のみでコントロールすることを試みた。

キーワード 有機化学・錯体化学・
複素環化合物・結晶構造解析・発光
材料・CO- π 相互作用



大川原先生は、錯体化学、有機化学、生体関連化学、光化学などの分野で活躍される新進気鋭の研究者です。皆様のご参加をお待ちしております。

Contact Information

兵庫県立大学理学部物質科学科 構造物性学講座 阿部 正明 教授

E-mail: mabe@sci.u-hyogo.ac.jp 内線 444